

## SMB 宛先を登録する

1. [設定メニュー]-[ユーティリティ]-[宛先登録]-[短縮宛先]-[新規登録]をタップします。

(旧シリーズは[設定メニュー]-[宛先/ボックス登録]-[ファクス/スキャン宛先登録]-[短縮

宛先(共有)]-[ファイル送信(SMB)]をタップします)

2. [宛先選択]で[SMB 宛先]を選びます。

3. 宛先情報を入力します。

設定	説明
[登録 No.]	宛先の登録番号です。[空き番号を使う]は、空いている小さい数字から自動的に登録されます。番号を指定したいときは、[直接入力する]を選び、番号を入力します。
[登録名称]	宛先の名前を入力します(半角 24 文字／全角 12 文字以内)。
[登録名ふりがな]	登録名称のふりがなを入力します(半角 24 文字／全角 ひらがな 12 文字以内)。 宛先を登録名称順に並替えることができます。
[検索文字]	宛先を登録名称で検索するための文字を選びます。 よく送信する宛先は、[常用(よく使う宛先)]にチェックをつけます。宛先選択画面に初期表示されるため、宛先の指定が簡単になります。
[ホストアドレス]	宛先のコンピューター名(ホスト名)またはフルコンピューター名(FQDN)を入力します(253 バイト以内)。 コンピューター名、フルコンピューター名で指定できない場合は、IP アドレスを入力します。 <ul style="list-style-type: none"><li>○ コンピューター名(ホスト名)の入力例:「HOME-PC」</li><li>○ フルコンピューター名(FQDN)の入力例: 「host1.test.local」</li><li>○ IP アドレス(IPv4)の入力例:「192.168.1.1」</li></ul>


	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP アドレス (IPv6) の入力例: 「fe80::220:6bff:fe10:2f16」</li> </ul>
[接続確認実行]	[ホストアドレス]で指定したホストが存在するかどうかを確認します。
[ファイルパス]	<p>[ホストアドレス]で指定したホストの共有フォルダー名を入力します (255 バイト以内)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フォルダー名の入力例: 「scan」</li> <li>フォルダー内のフォルダー名の入力例: 「scan¥document」</li> </ul>
[ホスト名検索]	<p>[ホストアドレス]に適用するホスト名を検索して探します。ホスト名を検索するには、グループ名を指定する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[グループ名]: 初期状態では、自分の所属グループ名が表示されます。グループ名を変更する場合は、[変更]で変更したいグループ名を入力します (半角 15 文字以内)。グループ名を入力後、検索条件を指定して検索を実行します。</li> <li>[ホスト名]: 検索するホスト名を入力します (半角 15 文字以内)。ホスト名を入力後、検索条件を指定して検索を実行します。</li> </ul>
[ユーザーID]	フォルダーのアクセス権限を持つユーザー名を入力します (全角 / 半角 64 文字以内)。
[パスワード]	フォルダーにアクセスするためのパスワードを入力します (”を除く半角 64 文字以内)。
[参照]	<p>ネットワーク上を参照して、登録したいコンピューターの共有フォルダーを指定します。</p> <p>認証画面が表示された場合は、共有フォルダーのアクセス権限を持つユーザー名とパスワードを入力します。認証後は、[ホストアドレス]や[ファイルパス]などが自動で設定されます。</p> <p>以下の場合、正しく参照できない可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本機が接続しているネットワーク (サブネット) 上に、512 を超えるワークグループおよびコンピューターが存在する場合</li> <li>IPv6 環境に接続している場合</li> </ul>

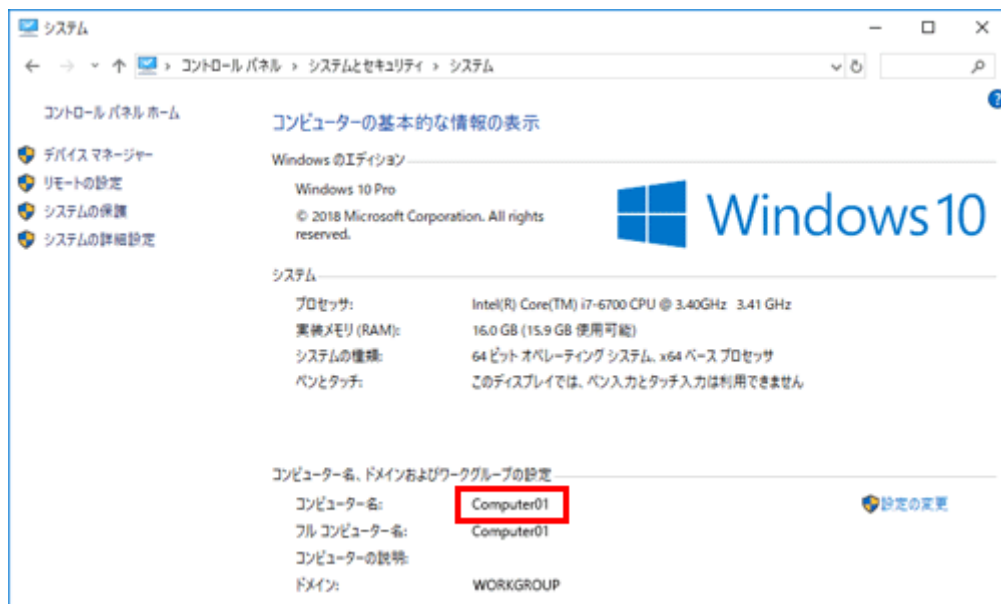
4. [OK]をタップします。

## Windows をお使いの場合

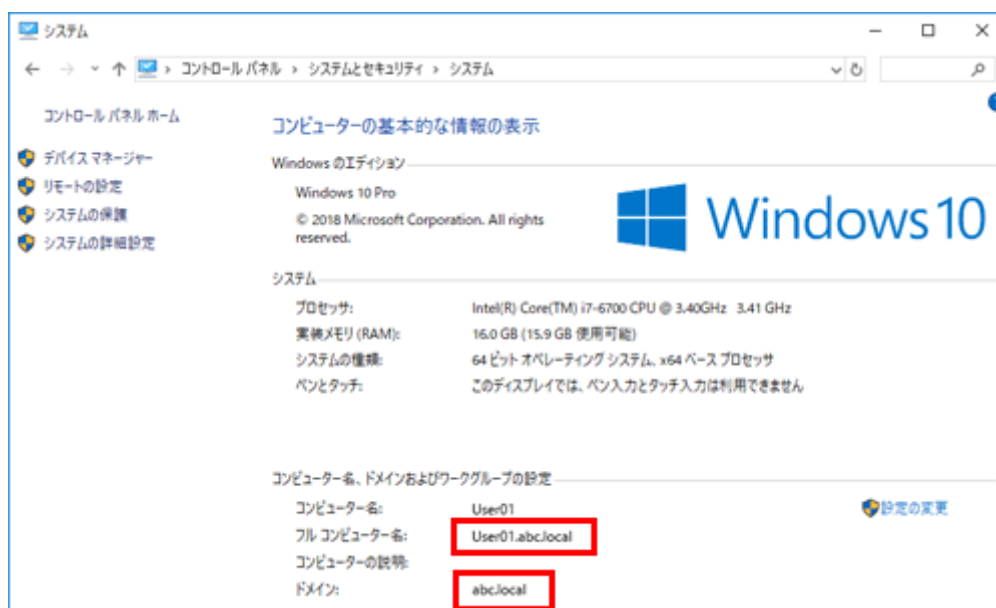
本機で読込んだ原稿データを、自分のコンピューターへ送信するための準備をします。

はじめに、コンピューターの名前とログインしているユーザー名を確認します。


- この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。
1. [Windows]()キーを押しながら[X]キーを押し、表示されたメニューから[システム]をクリックします。
  2. [コンピューター名]を確認します。
    - コンピューター名は、宛先の指定が必要です。コンピューター名をメモしておいてください。

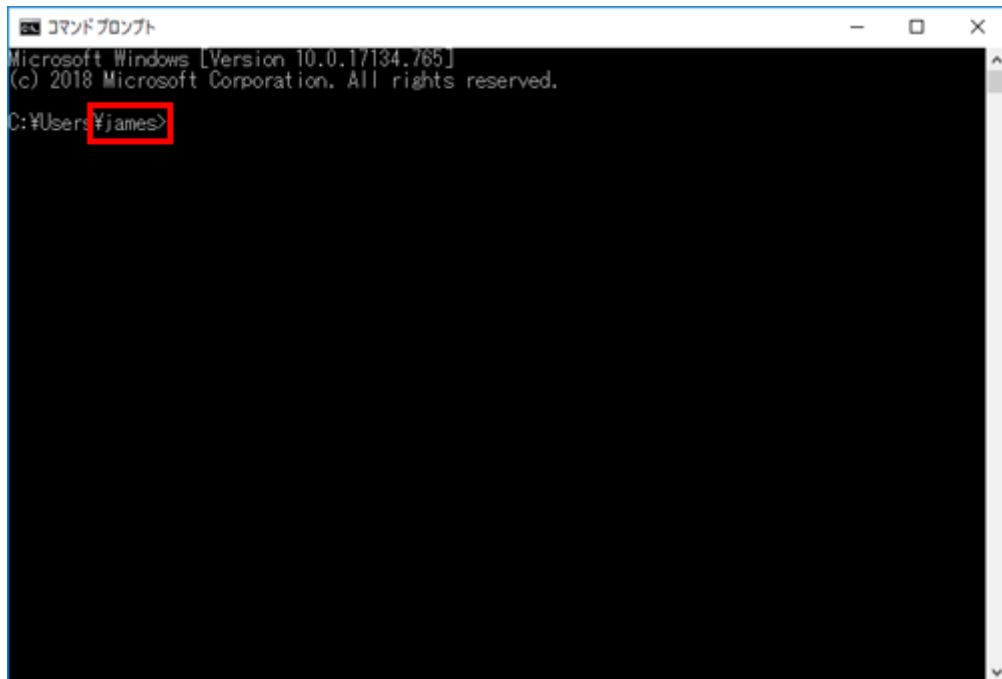


- ドメインユーザーの場合、ドメイン名は、ユーザー名とともに宛先の指定が必要です。ドメイン名をメモしておいてください。



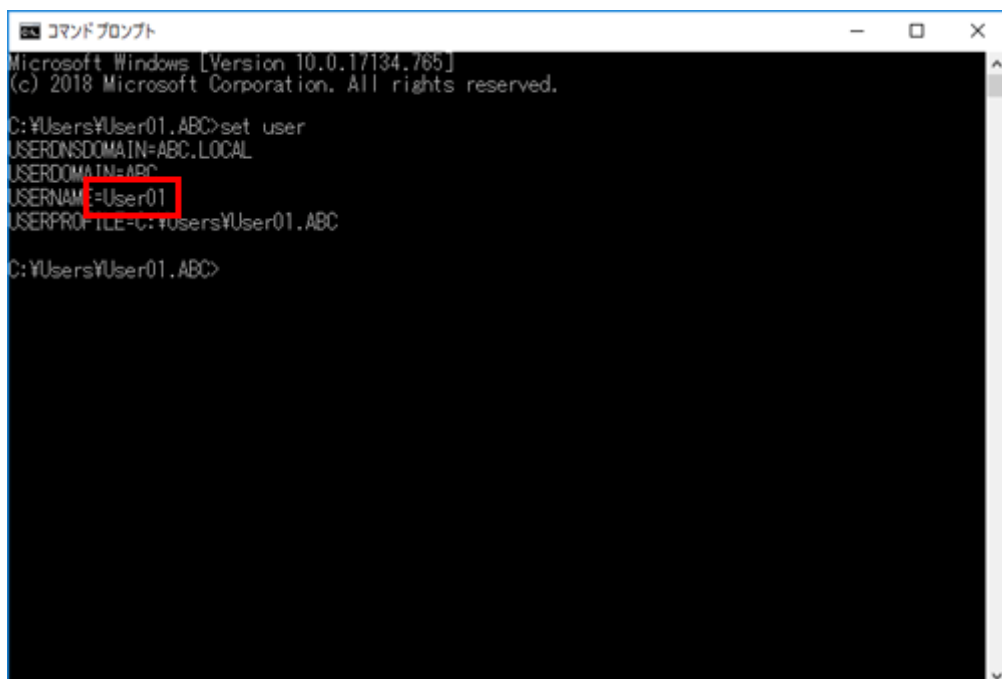
メモしたら、ウィンドウを閉じます。

3. スタートメニューから[Windows システムツール]-[コマンド プロンプト]をクリックします。
  - Windows 8.1 の場合は、[Windows]()キーを押しながら[X]キーを押し、表示されたメニューから[コマンド プロンプト]をクリックします。
4. コンピューターにログインしているユーザー名を確認します。
  - ユーザー名は、フォルダーの共有設定と宛先の指定で必要です。ユーザー名をメモしておいてください。



```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.17134.765]
(c) 2018 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\james>
```


- 。ドメインユーザーの場合、「set user」を入力し、ユーザー名を確認します。



```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.17134.765]
(c) 2018 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\User01.ABC>set user
USERDNSDOMAIN=ABC.LOCAL
USERDOMAIN=ABC
USERDOMAIN=ABC
USERDOMAIN=ABC
USERPROFILE=C:\Users\User01.ABC
C:\Users\User01.ABC>
```

ユーザー名をメモしたら、ウィンドウを閉じます。

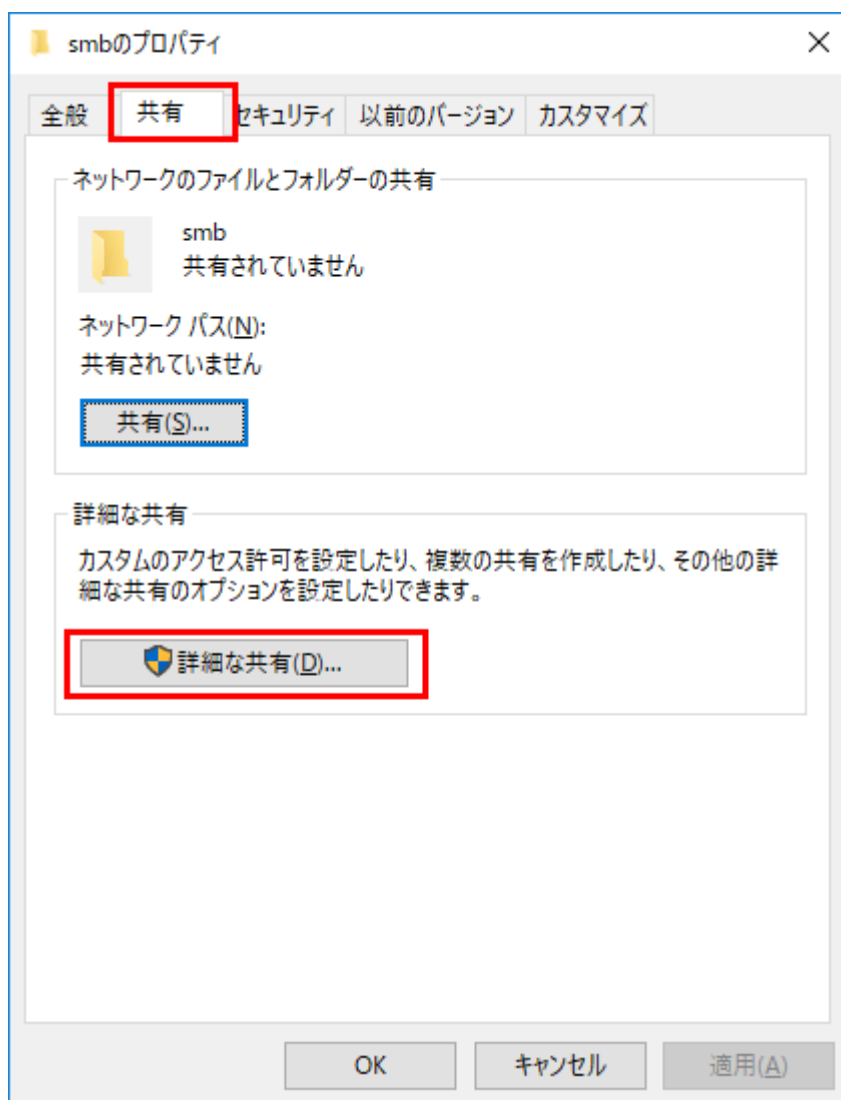
次に、読込んだ原稿データを送信するフォルダーを作成して、共有を開始します。

5. スタートメニューから[Windows システムツール]-[コントロール パネル]-[ネットワークとインターネット]-[ネットワークと共有センター]-[共有の詳細設定の変更]をクリックします。
  - Windows 8.1 の場合は、[Windows]()キーを押しながら[X]キーを押し、表示されたメニューから[コントロール パネル]-[ネットワークと共有センター]-[共有の詳細設定の変更]をクリックします。
6. [共有の詳細設定]画面で[ファイルとプリンターの共有を有効にする]をクリックします。

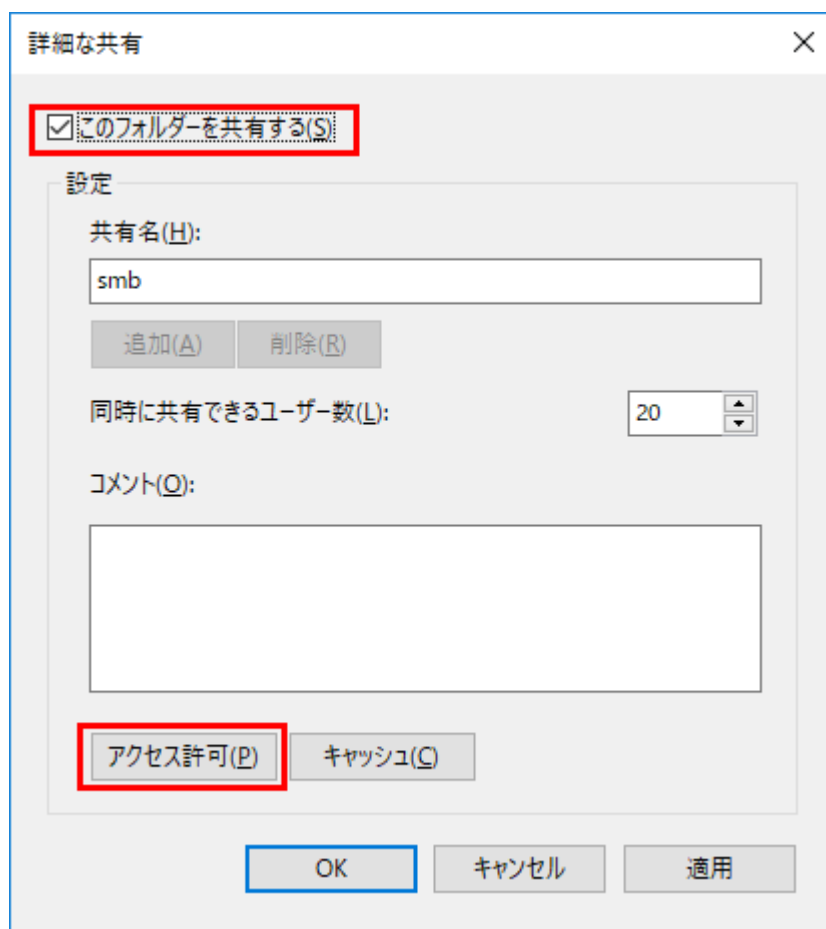
[変更の保存]をクリックして、ウィンドウを閉じます。

7. 任意の場所に新しいフォルダーを作り、名前を付けます。
  - フォルダー名は、宛先の指定が必要です。フォルダー名はメモしておいてください。
  - フォルダーの名前は、半角英数字をお使いください。
8. フォルダーを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。

9. [共有]タブをクリックして、[詳細な共有]をクリックします。



10. [このフォルダーを共有する]にチェックをつけて、[アクセス許可]をクリックしま

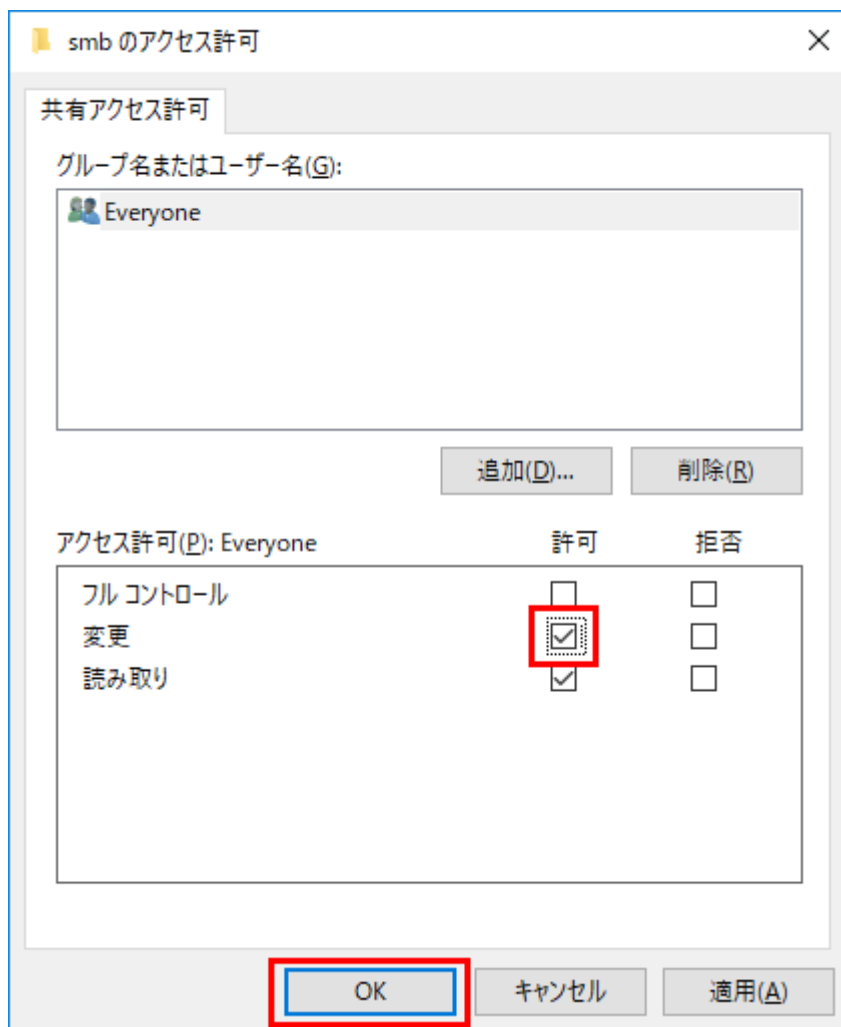


す。

11. [グループ名またはユーザー名]で[Everyone]をクリックします。



12. [変更]を許可するチェックをつけて、[OK]をクリックします。



13. [OK]や[閉じる]をクリックして、各画面を閉じます。

以上で、コンピューター側の設定の完了です。ここでメモしたコンピューター名、ユーザー名、フォルダー名は、宛先の指定が必要です。

## Mac OS をお使いの場合

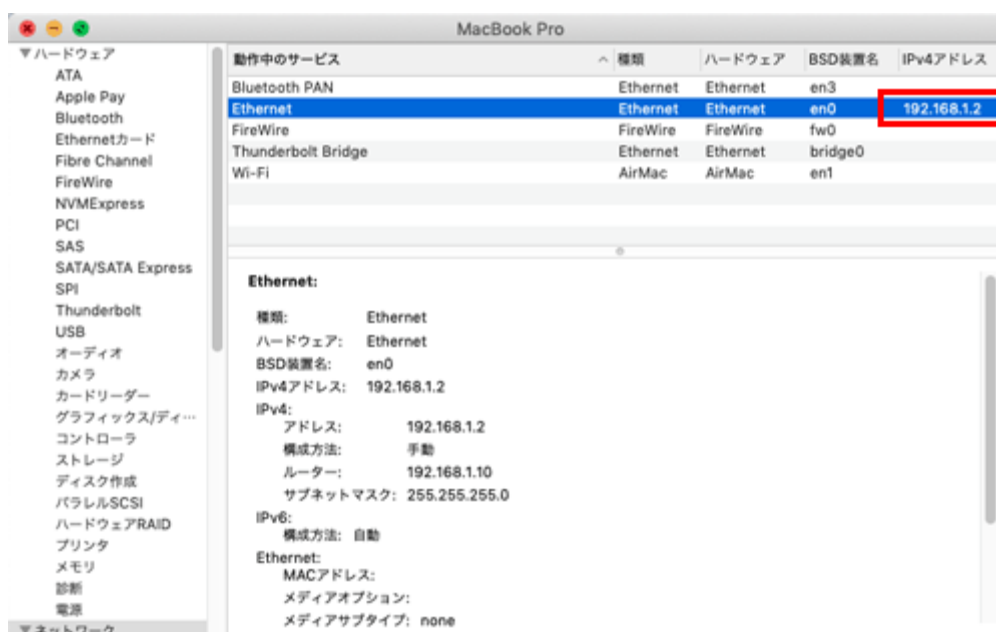
本機で読込んだ原稿データを、自分のコンピューターへ送信するための準備をします。

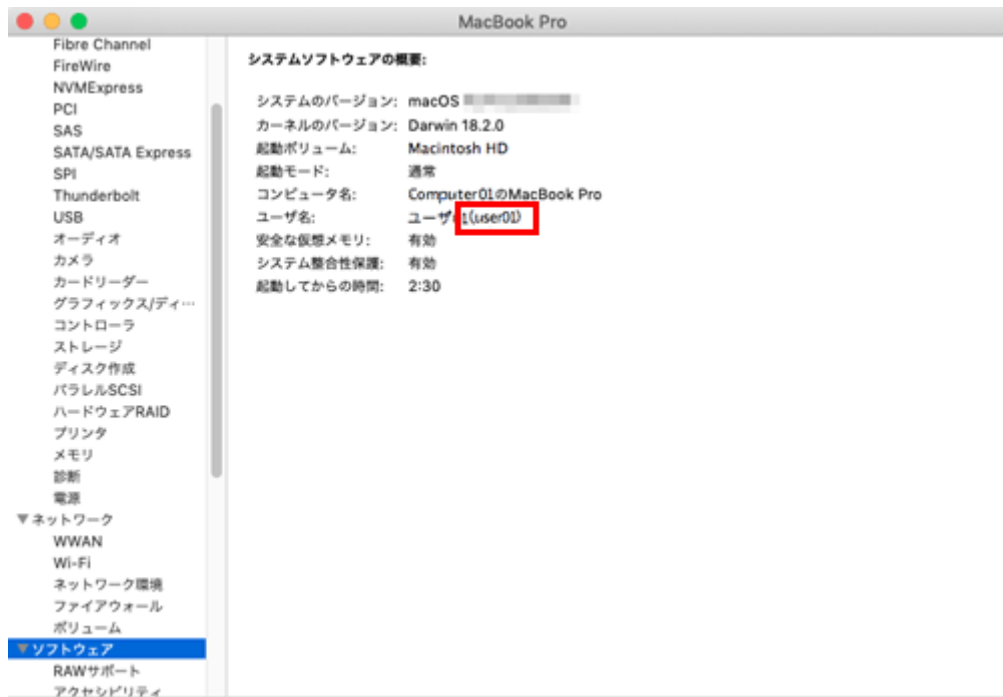
はじめに、読込んだ原稿データを受取る、専用の共有フォルダーを作成します。次に IP アドレスとユーザー名を確認して、共有を開始します。

- この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。
1. 任意の場所に新しいフォルダーを作り、名前を付けます。
    - フォルダー名は、宛先の指定が必要です。フォルダー名はメモしておいてください。
    - フォルダーの名前は、半角英数字をお使いください。
  2. アップルメニューから[この Mac について]を選びます。

[この Mac について]の画面が表示されます。

3. [システムレポート...]をクリックします。
4. IP アドレスとログインしているユーザー名を確認します。
  - IP アドレスとユーザー名は、フォルダーの共有設定と宛先の指定が必要です。どちらもメモしておいてください。

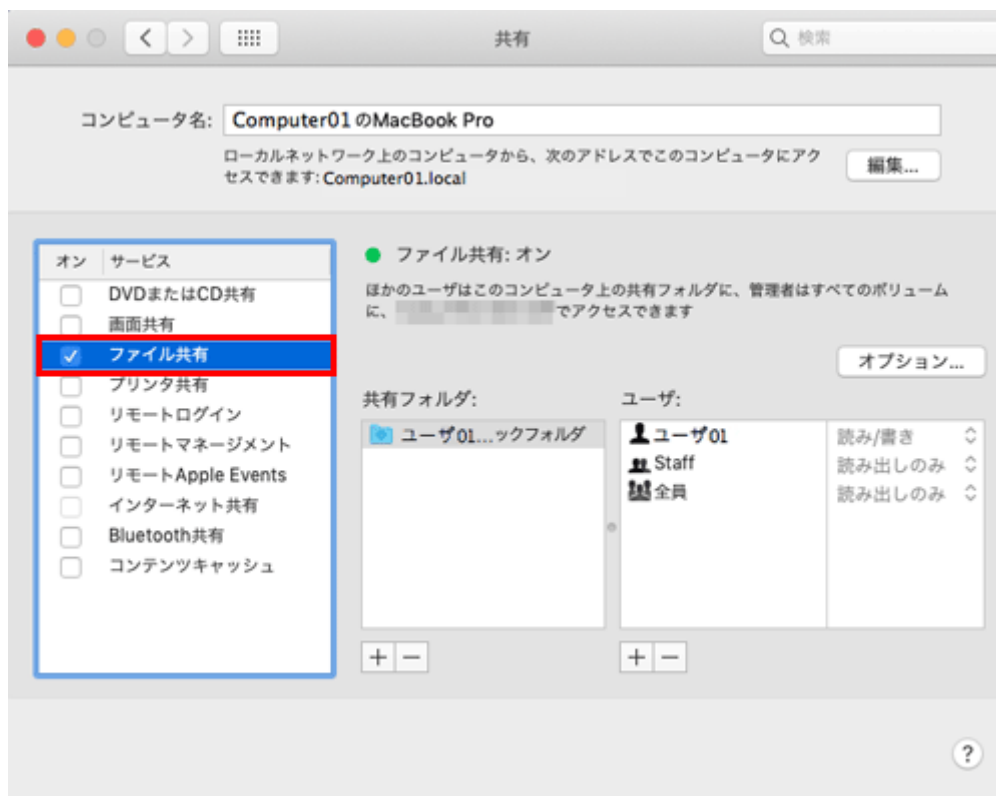




IP アドレスとユーザー名をメモしたら、ウィンドウを閉じます。

5. アップルメニューから[システム環境設定...]を選びます。
6. [システム環境設定...]画面で[共有]をクリックします。

7. [ファイル共有]にチェックをつけます。



8. [オプション]をクリックして、[SMB を使用してファイルやフォルダを共有]にチェックをつけてから、ログインしているユーザー名(表示名)にチェックをつけます。
- [認証]画面が表示されたら、ログインしているユーザーのパスワードを入力して、[OK]をクリックします。

SMBを使用してファイルやフォルダを共有

接続しているユーザ数:0

AFPを使用してファイルやフォルダを共有

ファイル共有: オフ

#### Windowsファイル共有:

一部のWindowsコンピュータとのファイル共有では、ユーザのアカウントパスワードが、このコンピュータ上に安全性の低い方法で保管されます。ユーザアカウントのWindows共有を有効にするには、そのアカウントのパスワードを入力する必要があります。

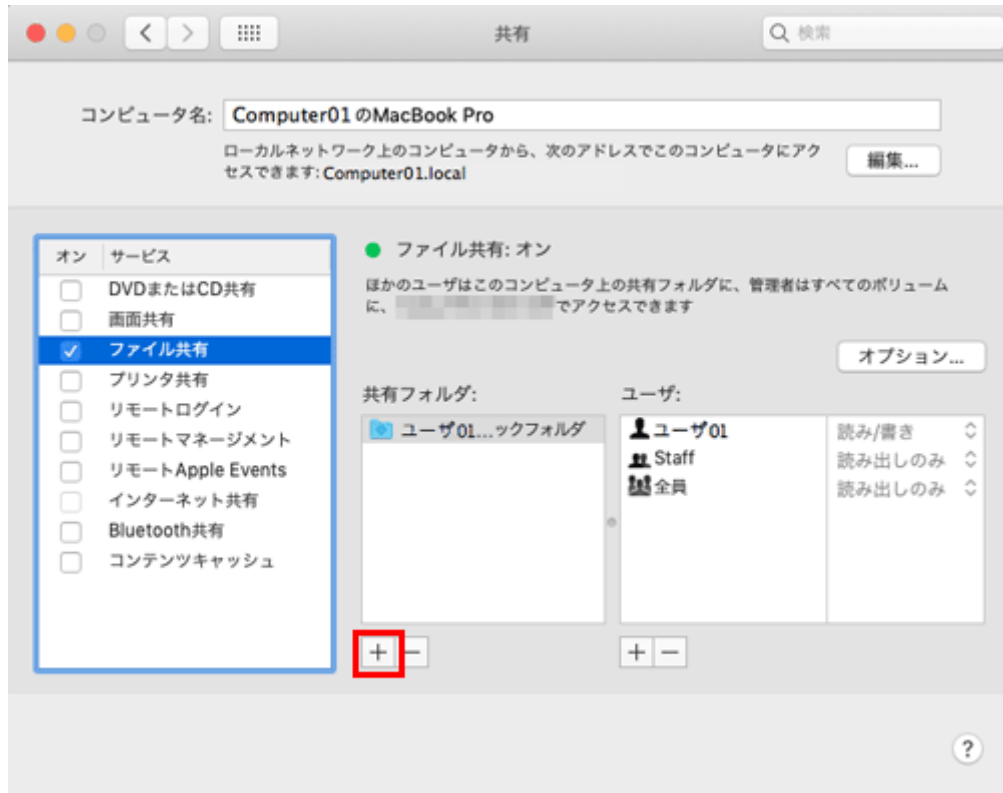
オン	アカウント
<input checked="" type="checkbox"/>	ユーザ01
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	



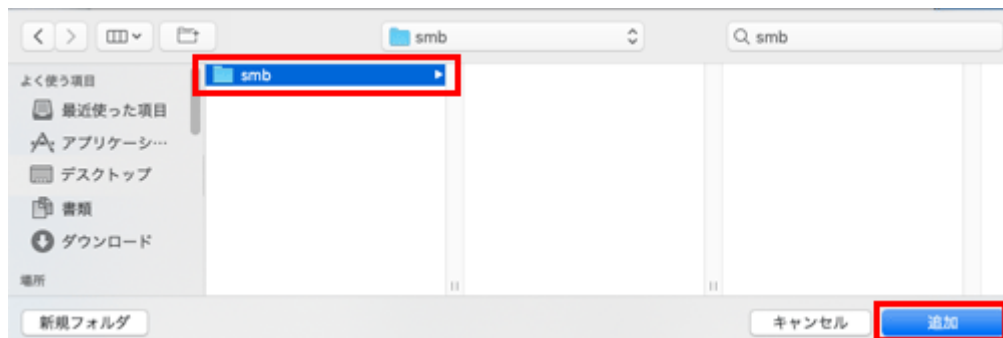
完了

[完了]をクリックして、ウィンドウを閉じます。

9. [共有フォルダ:]の下にある[+]をクリックします。

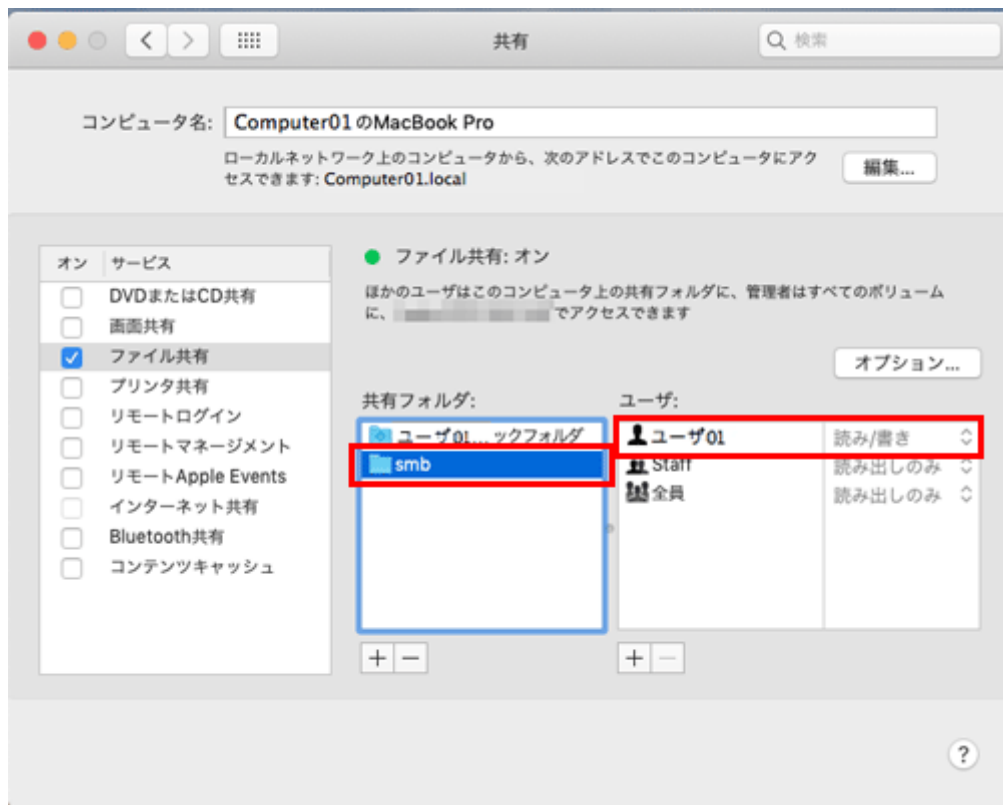


10. 表示されたウィンドウで、作成したフォルダーを選んでから、[追加]をクリックします。



11. 作成したフォルダーのユーザー名とアクセス権を確認します。

- 冒頭でメモしたユーザー名が表示されていて、アクセス権が[読み/書き]になっていることを確認します。



以上で、コンピューター側の設定の完了です。ここでメモした IP アドレス、ユーザー名、フォルダー名は、宛先の指定が必要です。